



西 正博

自転車用ヘルメットの購入支援は

市長

現時点で購入の補助は考えていない

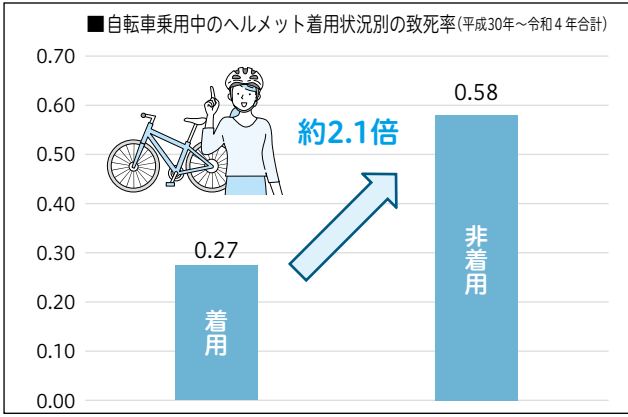


西 自転車に乗る時にヘルメットの着用が努力義務と課された。交通事故が起きた時に頭部が守られていれば死亡事故に至らなかった割合は高い

と聞く。一時期、品薄になり店頭から消えた時もあったらしいが、帽子型が開発されたりもしている。色々な自治体で2,000円補助や半額補助

れば効果が期待できると思うが、小城市の考えは。

総務部長 自転車乗車の際のヘルメット非着用時には着用時に比べ致死率が約2・2倍になり、自転車事故死者数の約6割が頭部に致命傷を受けている。乗車時のヘルメット着用は命を守る重要な装備だ。本年4月の道路交通法改正により着用が努力義務化された。市としてはヘルメット購入への補助制度創設の考えはない。



▲警察庁のウェブサイトより

している現状もある。小城市においてもヘルメット購入への支援をするこにより、普及率を高めることが可能ではと考える。転倒した時に死亡率が減るとのシミュレーションもある。小城市全体で見

その他の質問

○多胎児世帯への支援施策について



赤松 貴子

公共施設利用の際の手続きは

市長

申請しやすいシステムの構築を検討している



赤松 公共施設利用の際の手続きで、窓口を一本化して予約を取りやすくできないか。横断的な連携ができていますか。

いただきたい。

赤松 他県や利用者サイドの視点を考慮して、できないではなく、できる方法をスピード感もって取り組んでほしい。また、キッチンカーの乗り入れは。

教育部長 現在の予約は施設窓口での予約になっている。ウェブフォームの予約はできず、常時利用されている団体以外の方にはわかりにくいという声も上がっている状況である。

建設部長 教育委員会部局の所管ではないが、営利を目的としたキッチンカーはお断りしているが、相談していただければ。



▲利用しやすいシステムを検討している施設

その他の質問

インターネットに慣れない利用者や市民の名を呼ぶための虚偽の施設利用などの課題もあったが、申請しやすいシステムの構築も検討している。今、スポーツ協会一本で受付をしている状況で理解して

○社会教育施設のWi-Fiの環境整備について

○財源確保の取り組みは

○立腰教育について



松並 陽一

財政運営における課題は

市長

自主財源比率の減少などが課題である



松並 自主財源比率の減少の原因と、その対策は。

総務部長 ふるさと応援寄附金が平成30年度と比べ令和3年度は5・8億円減少している。返礼品を倍増し、ポータルサイトの刷新を行っている。

松並 過疎債は事業費に

既に減少しているが、所得変動もあり個人市民税は増加傾向にある。

市民部長 令和12年は現在から約2,300人減少し、42,738人になる見込み。人口は



▲小学校の英語の授業

100%充当でき、うち70%は普通交付税として国から交付されるが、発行額は令和3年度3・8億円、4年度1・7億円。もっと積極的に活用すべきでは。

財政課長 芦刈地区の発展のために全庁的に検討し、活用していく。

英語教育の現状と課題

松並 発育途中の3、4年生の授業にもALTに入ってもらふ必要性は。

学校教育担当部長 大事なことなので、県にも意見として申し上げる。



香月 千エミ

あるべきまちの移動手段は

市長

利用者のニーズを的確にとらえ対応していく



香月 毎日の生活の中で交通空白地を補完する移動手段の確保、中でもコミュニティバス、乗り合いタクシーの役割として買物、通院、市内の主な施設へ出かけられる移動を支援することが大切である。

- ① コミュニティバスの利用状況と課題は。
- ② 福祉施策との連携は。

市長 ①小城市地域公共交通網形成計画(計画期間平成29年度から令和3年度)の中で、目標値を年間1万6,000人と設定。実績値は9,641人だった。全体として減少傾向だが一部区間では増加もみられた。新型

コロナの影響もあつたと思うが、これを踏まえたうえで2次計画を策定している。また利用者で一番多いのが高齢者なので、その方々に対応した時刻表の見直し、乗り込み調査によるニーズ把握、フリー乗降についてはできるところから事業者や警察とも協議している。

その他の質問

○公立認定こども園三日月幼稚園について

福祉部長 ②地域

で支え合う仕組みづくりとしての生活支援体制整備事業の付き添い支援を実施している。令和5年3月末現在、支援活動は8



▲利便性の向上で高齢者の外出支援を



諸泉 定次

戦争をさせない平和集会等の取り組みは

教育長

命と人権の尊さを学ぶ重要性を感じている



諸泉 学校での平和集会を従来通り8月6、9日の広島・長崎原爆投下日に行うのか。歴史の風化を防ぐ有効な手段と思わ

れるが。

教育長

平和教育は人権・同和教育の中に位置づけ、全教科領域で総合的、計画的に学習するようにしている。小中学校での平和集会は極力8月6、9日を中心に行うことで各学校で計画的に推進されている。

諸泉

日本をとりまく安全保障がきな臭くなっており、平和の尊さと絶対に戦争をしてはいけない、させない

○市職員の労働環境改善
○特別支援教室の確保
○自然環境を守る条例制定

その他の質問

総務部長

設備がなく、ポスターや貼り紙で、できないか内部で検討したい。

市長

①現在公共施設のトイレには設置していない。②設置場所、方法について協議し検討する。

教育長

①中学校一校に試験的に設置している。好意的な意見もある。課題としては生徒の自己管理の問題、保健室での相談の機会をやり過ぎず、本当に必要な人に行き



江島 佐知子

学校、公共施設へ生理用品設置を

教育長

学校のトイレには来年度以降設置したい



届くのかと危惧する声もある。②課題克服の方策を検証し、来年度以降学校に設置する方向で検討する。



▲市内高校のトイレに設置されている生理用品

地域防災リーダー活用で防災力向上を

江島

災害時の対応については、平時からの備えが重要、地域の自主防災力の向上のためにも地域防災リーダーの育成、フォロワーシップをしながら活用すべきではないか。

総務部長

現在、地域防災リーダーには、地域の防災訓練の計画やサポートをもらっている。研修については、区長や消防団を対象に自主防災リーダー研修会を実施しているが、地域防災リーダーにも声かけをしたい。

その他の質問

○学校の安全対策



▲昨年、牛津公民館で高校生平和大使の講演会

○自然環境を守る条例制定



深川 高志

内水対策調査の 結果をどう生かすか



市長
事業化の検討材料

今後、必要となる排水対策の

深川 豪雨時による水害により多発する地域において湛水エリア及び通水を阻害する要因を把握するため、牛津川の水位と

流域地域の内水の関係について調査を行うという目的だが、この調査結果を今後の内水対策にどのように分析され、生かされるのか。

上している。この調査により湛水エリア及び通水を阻害している要因を把握し、調査結果を基に分析し、今後必要となる排水対策の事業化の検討材料として活用していく考え。この内水対策調査事業は、あくまで現状の調査である。調査結果を基に改善策を検討していくためには全庁的に協議を行い、関係機関をはじめ、地元の皆さん方と協議し計画を立てていくことが必要であると考えている。



▲内水対策調査が行われる排水機場流域

市長 牛津町の中での内水調査事業である。小城市は、湛水範囲内の状況把握だけではなく、排水機場の流域における把握が必要であると考える。内水対策事業を計

その他の質問

○下水道事業の推進と現状及び使用料金の考え方



中島 正樹

ふるさと応援 寄附金の充当の考え



財政課長
議論が必要と考えている

中島 市としての現状と課題認識はどうか。

少子化対策

市長 市では様々な取り組みを行っている。また子育て世代包括支援センターや子ども家庭総合支援拠点を設置し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施し子育て支援を行っている。課題としては、やはり子育て世代にとっては経済的なことがあるのではないかと考える。国の異次元の少子化対策などの関連予算にも注視して行きたい。

中島 ふるさと応援寄附金の「子ども・子育て・教育のまちづくり」の充当は適正と考えるか。

など、再生可能エネルギーの最大限の導入を目指している。令和5年度中には、小城市再生可能エネルギー導入推進計画を策定する。

中島 ゼロカーボンシテイへの取り組みと推進計画は。

市民部長 その実現に向けて、省エネルギー対策を推進し、太陽光



▲未来を担う子どもたち



谷田 信二

小城市の学校給食 無償化の考えは



教育長 国の動向を注視していく

谷田 現在、給食費の無償化を導入している例も増えているが、小城市の学校給食無償化の考えは。

優先とし、学校及び調理場の施設整備、人員等を鑑み無理な対応は行わない。

の献立で除去食対応、もう一つは除去食対象となるアレルギーを含まない献立となるよう対応。

教育長 年間約1億8,000万円程度が必要となってくる。学校の老朽化の問題、ICT教育等

谷田 食物アレルギー対応の対象となる児童・生徒の人数は。

その他の質問

○特異な才能の児童・生徒の支援

数年に一度のハード・ソフトの更新費用等もあり、無償化は大変厳しい。国の動向を注視していきたい。

教育部長 幼稚園で2名、小学校で67名、中学校で29名の合計98名。

食物アレルギー対策は

谷田 アレルギー対応の食に対して上限の設定は。

谷田 アレルギー対策に對しての基本的な対応は。

教育総務課長 アレルギー対応食は50食を上限とし、献立を2献立として1つ

教育部長 安全性を最



▲建設が進む小城市学校給食センター



▲大型建設車両の規制が望まれる



藤田 直子

県道小城富士線の 環境計測実施は



建設部長 県が平成25、27年度に計3回調査済み

藤田 県道小城富士線の利用台数は。

通過し、生活道路の負荷が多いが、騒音と振動は。

事故防止の取り組みについて。

建設部長 一日当たり交通量1,905台の内、大型車両が204台。

建設部長 騒音は昼間62デシベル、夜間54デシベルなので許容範囲。

建設部長 令和3年の痛ましい事故を受けて施設の改善や安全対策マニュアルの作成など協議している。

藤田 大型12mのタンクローリー、ガスボンベ車が

藤田 県道小城富士線道路標識は、時速30キロで、スクールゾーン、シルバークラウドなどが、運転手にわかるような改善策は。

藤田 労災保険料率は。

建設課長 速度規制は、警察の範疇であり地元からの要望があれば警察に伝えることもできる。

建設課長 委託方式で直接雇用をしていないので労災等については把握していない。

牛津江排水機場の事故防止の取り組みは

藤田 牛津江排水機場の

その他の質問

○病院の2024年問題について
○小城市の美観について



泉 万里江

災害時の備えなど 対策は



市長 水災害に強いまちづくりを
目指し対策に臨む

泉 豪雨災害への備え、住民の命や財産を守る対策は。

泉 排水機場操作員の安全対策は。

「ルトイレ」や「かまどベンチ」の組み立て設置訓練を計画する。

建設部長 事故防止ま

市長 情報収集アプリ等を活用し、早めの避難を呼びかける。「新・六角川水系流域治水プロジェクト」に基づき取り組みを進めている。

ニユアル作成の協力や操作説明を実施。ヘルメットやライフジャケット等の設置。傷害保険への加入。

建設部長 プロジェクト

トでは築堤、河道掘削、遊水地整備、排水ポンプ増強等来年度までに着手予定。市では牛津川遊水地や排水機場改修工事等を計画している。

建設課長 照明

設備の要望等は現場と話しをし、予算化していきたい。

泉 避難等の取り組みは。

産業部長 下流域に水が

流れるのを一時的に食い止める田んぼダムを実施。

総務部長 o g

i o g i アプリの周知や「マンホー



▲牛津公民館の外にある「かまどベンチ」



中尾 勝吉

牛津川遊水地事業 の進捗状況は



市長 市は、集団移転に関し
できる限り対応したい

中尾 牛津川遊水地事業の中で地元住民の集団移転について進捗状況は、どの位、進んでいるか。

なっている世帯には、様々な各家庭の事情があり、各家庭で十分な話し合い等をされ、集団移転に限らず、移転先は、自分で決めていく。

市長 牛津川遊水地事業の中で集団移転は、地元住民の皆様協力して頂くことがいちばん大事。しかし、集団移転をされる方々との話も、まだまだ時間が必要。市も集団移転については、国と一緒にできる限りの対応をしながら進めていく。

中尾 遊水

中尾 遊水地計画の対象地区の方々には、集団移転以外の方もいると聞くが、問題でもあるのか。

建設部長 地元の農業者の配慮として農業機械等の倉庫などの設置はできないか。



▲牛津川遊水地計画区域と県道

の方々と国、市は協議を行い営農に支障がないよう進めている。

建設部長 移転の対象と

建設部長 地元の農業者



松尾 義幸

寺浦第3ため池 廃止と豪雨対策は

市長

今年度実施設計、令和6年度
堤体の開削工事



松尾 小城町の寺浦第3ため池の廃止と地元協議は。ため池の堤防のどの位置をVカットするか。

浦第3ため池の廃止の要請を受けた。Vカットの位置は、ため池南東部の排水溝付近を予定。

に反映したい。実施設計が進み、説明ができるようになった時点で地元説明の場を設け、関係者と協議を重ねる。

市長 国において令和2年10月1日から施行された防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法の中で、ため池の廃止工事を含め地域防災上のリスク除去として、助成額の上限はあるが定額補助が実施され財政的な支援が手厚くされている。寺浦第3ため池は、今年度の実設計業務を行い、令和6年度に堤体の開削工事を実施する予定。

松尾 豪雨時に上流から水をどのよう排水するか。地元合意が必要ではないか。

産業部長 具体的排水方法は決定していない。ため池への雨水量に対して適切な排水処理ができるよう現地調査を進め実施設計



▲寺浦第3ため池、水位調整用の樋が見える



前田 博己

行政業務への 言語生成AI活用を

総務部長

他自治体の動向を含め
検証、研究していく



も含め検証、研究していく。

前田 茨城県笠間市は既に業務の範囲を限定せず、全ての業務で導入を進めていて、政策立案、議会答弁書の作成等できるもの全てに活用を始めている。政府も、言語生成AIについて「我が国における社会的課題の解決や経済成長につながる可能性を秘めている」との認識。市長部局の行政業務への活用の考えは。

前田 セキユリティを万全に確立した上で外部と遮断したシステムを構築し、「小城市の条例・規約・予算・決算・議会議事録・人口動態・公共施設の情報・管理

総務部長 行政サービスの効率化や質の向上に活用できる可能性があると考えているが、一方で、セキュリティや個人情報などの機密情報の適切な取り扱い、著作権に対する懸念もある、他自治体の動向

マニユアル・市道の情報・上下水道の情報・これまで経験した災害情報」など、多くの情報をAIに学習させて精度を上げ議会答弁に活用してどうか。



▲行政のDX加速が期待されるデジタル庁創設

総務部長 その場で生成した内容を議会答弁に活用するには、まだ慎重な判断が必要と考えている。



満岡 利宏

駅周辺施設と連携
したまちづくりは

市長 駅をまちづくりの拠点として活用してほしい



満岡 小城駅を活用したにぎわいのあるイベントの企画はできないか。

産業部長 イベントを行う事務局や商工会議所等に市としても協力していきたい。

満岡 小城公園に売店等の設置はできないか。

産業部長 市が直接設置することは考えておらず、民間からの出店希望等もない。

満岡 ゆめぶらっと小城のテナント料の見直しはできないか。

建設部長 貸し店舗等の

料金については、指定管理者の方で十分協議して決定されている。

満岡 牛津駅の自動改札導入を機に南口改札は作れないか。

建設部長 現在南口の開設の予定はない。この計画についてはJRと十分に協議していきたい。

満岡 アイルへ徒歩で来場されるときはアクセシビリティの整備はできないか。

総務部長 自家用車での来場を想定しており、利用実態に応じた交通手段を研究していきたい。



▲南側から見た牛津駅

満岡 赤れんが館を浪漫座のように趣のある明るい会場にできないか。

教育長 文化財として現在ある設備を維持し、当時の雰囲気を感じてもらいながら活用していきたい。

議員活動あれこれ

小城市消防団辞令交付式 (4月9日)



▲小城消防署にて

小城市戦没者追悼式 (4月22日)



▲ Downing 三日月にて

令和4年度議長交際費支出状況一覧

区分	金額	内 訳	
弔 慰	63,275	供花 等	
賛 助	0		
接 遇	111,039	知覧特攻基地戦没者慰霊祭の折、土産	2,862
		省庁要望の折、土産	77,110 (26ヶ所)
		広報委員会 視察の折、土産 総務常任委員会 視察の折、土産 文教厚生常任委員会 視察の折、土産 産建常任委員会 視察の折、土産	26,852 (8ヶ所)
		在京芦友会 土産代	4,215
会 費	20,000	在京芦友会	20,000
御 祝	10,000	芦刈漁業協同組合 芦刈支所 落成式	10,000
その他	0		
合 計	204,314		